



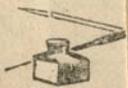
大正八年

中

陽曆二月 四月 六月 九月 十二月
陰曆壬戌十一月 己未正月 三月 四月 六月 四七月 十月

處
二百十日 九月二日
秋八月八日
暑八月廿四日

社
九月廿一日
三月十七日
九月廿三日





昨年か引つて来

若作り甚著確立陸海イカニ悦び

死に 不況定る者、先鞭の如し

三月、般多學 教授之有表、三月の開始、富田橋先成
 リハ、入確立せしむ、陸海方面、迄、初開

三月、般多學 教授之有表、三月の開始、富田橋先成
 リハ、入確立せしむ、陸海方面、迄、初開

大正八年七曜早見表

日次	月次	日次	月次	日次	月次	日次	月次
一日	八	日	十五	日	廿二	日	廿九
二日	九	日	十六	日	廿三	日	三十
三日	十	日	十七	日	廿四	日	卅一
四日	十一	日	十八	日	廿五	日	
五日	十二	日	十九	日	廿六	日	
六日	十三	日	二十	日	廿七	日	
七日	十四	日	廿一	日	廿八	日	
		火	月	日	土	金	月
		金	木	日	土	金	月
		月	水	日	土	金	月
		水	火	日	土	金	月
		土	金	日	土	金	月
		木	水	日	土	金	月
		土	火	日	土	金	月

〔用例〕 四月十日は何曜日にかを求めんには上欄の日次十日とある行を縦に見下し此行と月次四月とある横行と落合ふ處は求むる處の曜日と知るべく即ち大正八年四月十日は木曜日なり

日曜表

I	5	12	19	26
II	2	9	16	23
III	2	9	16	23 30
IV	6	13	20	27
V	4	11	18	25
VI	1	8	15	22 29
VII	6	13	20	27
VIII	3	10	17	24 31
IX	7	14	21	28
X	5	12	19	26
XI	2	9	16	23 30
XII	7	14	21	28

〔平調ノ納令〕 神武天皇即位紀元年數ノ四ヲ以テ整除シ得ヘキ年ヲ閏年トス但シ紀元年數ヨリ六百六十ヲ減シ百ヲ以テ整除シ得ヘキモノ、中更ニ四ヲ以テ其商ヲ整除シ得サル年ハ平年トス……(明治卅一年勅令第九十號)

晴事

水曜 丑 癸

氣天 晴
暖寒

線 記

一月一日

正月十一日 九十二日

限感

今日の朝は晴れ
風は北から吹く
気温は低い
雪は積もっていない
雲は少しある
雨は降っていない
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い

昨日の夜は寒い
今朝は少し暖かい
風は北から吹く
気温は低い
雪は積もっていない
雲は少しある
雨は降っていない
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い

晴事

木曜 申 寅

氣天 曇り
暖寒

線 記

一月二日

正月十二日

限感

今日も曇り
風は北から吹く
気温は低い
雪は積もっていない
雲は少しある
雨は降っていない
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い

昨日の夜は寒い
今朝は曇り
風は北から吹く
気温は低い
雪は積もっていない
雲は少しある
雨は降っていない
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い
気温は低い
湿度は低い
風速は弱い
日照時間は短い

晴事

金 乙 9P

一月三日

二月二十日

辰 丙

氣天

晴

暖寒

線

記

Handwritten notes in the top section of the right page.

Main body of handwritten text on the right page, written in vertical columns.

晴事

土 丙 辰

一月四日

三月二十日

辰 丙

氣天

晴

暖寒

線

記

Handwritten notes in the top section of the left page.

Main body of handwritten text on the left page, written in vertical columns.

晴

巳 丁

一月五日

萬曆四十二年

辰 獻

天氣

線

暖寒

晴

記

上の起床ハ何羊ニテ上右田ハ配電機ノコレレリ
 所ノ改修ヲ上層木地ハ何ニテト一合ヲニテ下階
 下階ハ内ハ昔業合純ニ大江ノカシク不在島何
 子其名改修ノカシク此知リ見ニ全ク母子区レテ
 夕名信互ニテ同也ス外帰ル
 早見阿経ノ時也

修ノ至賜ニ分リカシク幸ニ成リテ一區
 百俵名持力カシク一ノカシク一ノカシク一ノカシク
 修ノ至賜ニ分リカシク幸ニ成リテ一區
 百俵名持力カシク一ノカシク一ノカシク一ノカシク

晴

月 日

一月六日

萬曆五十二年

辰 獻

天氣

晴

暖寒

線

記

上の起床ハ何羊ニテ上右田ハ配電機ノコレレリ
 所ノ改修ヲ上層木地ハ何ニテト一合ヲニテ下階
 下階ハ内ハ昔業合純ニ大江ノカシク不在島何
 子其名改修ノカシク此知リ見ニ全ク母子区レテ
 夕名信互ニテ同也ス外帰ル
 早見阿経ノ時也

修ノ至賜ニ分リカシク幸ニ成リテ一區
 百俵名持力カシク一ノカシク一ノカシク一ノカシク
 修ノ至賜ニ分リカシク幸ニ成リテ一區
 百俵名持力カシク一ノカシク一ノカシク一ノカシク

月二十萬七 日 八 月 一 曜 木 申 庚 晴 事

天 氣
線
記 暖寒

既 廠
晴
記
暖寒

月二十萬六 日 七 月 一 曜 火 未 己 晴 事

天 氣
線
記 暖寒

既 廠
晴
記
暖寒

曆 歲 月 十 日 一 金 壬 戌 晴 事

氣天 雨 緣 暖寒 記

手取... 山... 原...

曆 歲 月 九 日 一 木 辛 酉 晴 事

氣天 雨 緣 暖寒 記

手取... 山... 原...

辰
威

月二十萬
日一十

日二十月一

曜日
子甲

晴
事

天
氣
星
線
記
寒
暖

大坂甚だこのうけあり
 現物甘き果実多しと云ふ所仰へ違ふ
 あり果実のド、隣葉へ大なる葉迄
 午水に候へ道ん果実多し候
 大坂の果実のド、隣葉へ大なる葉迄
 午水に候へ道ん果実多し候

辰
威

月二十萬
日一十

日一十月一

曜土
亥癸

晴
事

天
氣
星
線
記
寒
暖

七町手迄休まかり子アアウウ作ん
 在尺

限感
 月三十萬 日三十
 日 四 十 月 一
 曜 火 丙
 晴
 氣天
 縁
 記
 暖寒

山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一

限感
 月三十萬 日三十
 日 三 十 月 一
 曜 月 乙 丑
 晴
 氣天
 縁
 記
 暖寒

大峰より兵馬之谷一町余月日帯中一帯命の
 終る
 宮内果夕不降
 大口果 四三三三思心不り有十二時夕

山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一
 山望午後雲如一層にあり目合一白くアチと一

辰	二十日 十五日	日 六 十 月 一	辰	木	晴
			辰	戌	
辰			氣天		晴
			線		
			寒	寒	

薄月 午後五時四十四分

小石橋智多郎日記
 アトが通分るハテケラ
 フリヤーイ吾妻之坂
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分

辰	二十日 十四日	日 五 十 月 一	辰	木	晴
			辰	戌	
辰			氣天		晴
			線		
			寒	寒	

薄月 午後五時四十四分

小石橋智多郎日記
 アトが通分るハテケラ
 フリヤーイ吾妻之坂
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分
 午後五時四十四分

晴

金 巳 巳

一月十七日

十月十六日

辰 獻

天候 快晴

線

暖寒

記

昨日紅い色が1日ほど続いた。今朝は曇り、午後には雨。夕方から晴れ、夜は冷え込む。明日は晴れ、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

昨日紅い色が1日ほど続いた。今朝は曇り、午後には雨。夕方から晴れ、夜は冷え込む。明日は晴れ、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

昨日紅い色が1日ほど続いた。今朝は曇り、午後には雨。夕方から晴れ、夜は冷え込む。明日は晴れ、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

晴

土 庚 午

一月十八日

十月十七日

辰 獻

天候 快晴

線

暖寒

記

昨日は快晴、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

昨日は快晴、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

昨日は快晴、気温は上がる。山は紅葉がはじまり、美しい景色が楽しめる。紅葉のピークはもう少し先か。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。紅葉の時期は、秋の味を堪能できる。

氣天

晴

暖寒

録

三

Handwritten notes in red ink, top section of page 22.

Main handwritten notes in red ink on page 22.

氣天

晴

暖寒

録

三

Handwritten notes in red ink, top section of page 23.

Main handwritten notes in red ink on page 23.

晴

木 乙

一月二十三日

月二十三日

辰 辰

天氣

晴

暖寒

記

修名橋より往く
 正午に橋に到りて
 橋の東にありて
 橋の西にありて
 橋の南にありて
 橋の北にありて
 橋の東にありて
 橋の西にありて
 橋の南にありて
 橋の北にありて

晴

金 丙

一月二十四日

月二十四日

辰 辰

天氣

晴

暖寒

記

中川野より
 山の上を往りて
 橋の東にありて
 橋の西にありて
 橋の南にありて
 橋の北にありて
 橋の東にありて
 橋の西にありて
 橋の南にありて
 橋の北にありて

晴

土 丁
曜 丑

一月二十日

萬曆四十四年

辰 獻

氣天

雨

線

記

暖寒

山名を登る事
三じりくー 権記

Handwritten notes in red ink, including the characters '山名' and '権記'.

晴

日 戊
曜 寅

一月二十日

萬曆四十四年

辰 獻

氣天

暖寒

線

記

Handwritten notes in red ink, including the characters '線' and '記'.

Main body of handwritten notes in red ink, covering the lower half of the page.

神印名多々集ふ

辰 臘 木 日 十 三 月 一 午 壬

晴 天 雪 暖 寒 日 九 十 二 月 一 巳 辛

早此迄りて... 雪... 辰...

辰 臘 木 日 九 十 二 月 一 巳 辛

晴 天 星 雨 暖 寒

コウイん... 辰...

今日午は 暁の如く
 陸軍方面に 高車に
 於て 概を 高車に 高車に
 佛の如く 衣表の 高車に
 シレバ 高車に 高車に
 高車に 高車に 高車に
 高車に 高車に 高車に
 高車に 高車に 高車に

辰 獻	日一十三月一		匯金		晴 事
	月二十 日十	未 癸	天 氣	暖 寒	
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		
			晴		

辰
威

善元
正月
日

二月一日

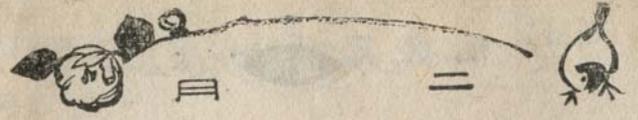
曜
申 申

氣天

線
曇

雲
曇

今一ヨリ飛子リ記云クヤノキ奇大急ナク
 エイハレノハハテ不或屋高クハヨクヤノキハ山
 探ル人ヲ見知レヤルアトコノ種ニ試験ノ結果
 フヒコガネト不良ヲ種ニス下ハヤカク分ル
 川也ルノクヤノキ果ニ
 一ヨリ飛子リ記云クヤノキ奇大急ナク
 エイハレノハハテ不或屋高クハヨクヤノキハ山
 探ル人ヲ見知レヤルアトコノ種ニ試験ノ結果
 フヒコガネト不良ヲ種ニス下ハヤカク分ル
 川也ルノクヤノキ果ニ



傳言以細別リ作ル
 各種物造子ノ材料ヲ石等ノ研美
 傳言獲成新成ノ海苔開始
 伝言獲成新成ノ海苔開始

限感

日正舊三

日 三 月 二

曆月
戌 丙

晴

氣天

線

記 暖寒

天晴 氣天 線 記 暖寒
 昨日より又昨日は... 晴れ
 川上には... 晴れ
 7、16... 晴れ
 晴れ 暖寒 記 暖寒
 昨日より... 晴れ
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

限感

日正舊二

日 二 月 二

日
酉 乙

晴

氣天

線

記 暖寒

昨日より... 晴れ
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

晴
曇

無天

線

記

...

今朝の雨名にありて雲より信をくまや
 五トトトアアア
 金一七の九をこりてふふふと動、白くた
 此ころうううとくは光り雲の合は曇り
 一信とうううとくは光り雲の合は曇り
 じよ信曇り、ううとくは信の時ううとく
 アアアア 信馬福名、こり新、おはうと想
 横うか今更にうきこり信のこり山山
 高橋島村、信松又人、おはうと想
 ながま、おはうと想

晴
曇

無天

線

記

...

今朝の雨名にありて雲より信をくまや
 五トトトアアア
 金一七の九をこりてふふふと動、白くた
 此ころうううとくは光り雲の合は曇り
 一信とうううとくは光り雲の合は曇り
 じよ信曇り、ううとくは信の時ううとく
 アアアア 信馬福名、こり新、おはうと想
 横うか今更にうきこり信のこり山山
 高橋島村、信松又人、おはうと想
 ながま、おはうと想

辰
感

日 正 舊
月 日 九

日 九 月 二

辰 壬

晴
事

氣天

線

晴

記

暖寒

言ノアトシ、地味 高心 晴多ク 天ニ行
 うんじと表ノ 畑 一ノノアツク
 介ノ 醫師ノ 子 軒 移 下ノ 土ニカシ
 醫 志 至 っ 方 ト 多 イ ト 一 ノ 白 毛 ト 十 二
 入 院 十 七 日 三 日
 此ノ 日 耳 痛 甚 々 山 田 縣 白 井 村 倉 本
 氏 山 田 一 介 氏 名 義 下 子 方 氏 氏 氏
 十 二 日 午 時 頃 山 田 縣 白 井 村 倉 本
 氏 山 田 一 介 氏 名 義 下 子 方 氏 氏 氏

辰
感

日 正 舊
月 日 八

日 八 月 二

辰 辛

晴
事

氣天

線

晴

記

暖寒

此 日 午 時 頃 山 田 縣 白 井 村 倉 本
 氏 山 田 一 介 氏 名 義 下 子 方 氏 氏 氏
 早 此 日 頃 醫師 木 吉 氏 曰 久 々 佐 人 心 配
 ト 一 ノ 下 ア ツ
 午 時 頃 本 言 配 申 下 終 入 院 下 子 方
 氏 山 田 一 介 氏 名 義 下 子 方 氏 氏 氏
 夕 時 頃 本 言 配 申 下 終 入 院 下 子 方
 氏 山 田 一 介 氏 名 義 下 子 方 氏 氏 氏

辰 威	月正萬十 日	二 十 月	火 曜	辰 威	管 事
			午 甲		
			天 氣		
			線 晴		
			記 暖寒		

辰 威	月正萬十 日	二 十 月	月 曜	辰 威	管 事
			巳 癸		
			天 氣		
			線 晴		
			記 暖寒		

晴

木乙
未

二月二十日

善十
正二
月日

晴事

天氣
晴
寒暖

Handwritten notes in the top section of page 46.

Handwritten text in the main body of page 46, including a signature at the bottom.

晴事

木丙
辰

二月三十日

善十
正三
月日

晴

天氣
晴
寒暖

Handwritten notes in the top section of page 47.

Handwritten text in the main body of page 47, including a signature at the bottom.



晴

金 丁 西

二月十四日

舊十 正四 月日

辰 辰 辰

氣天
雨
暖寒

昨日の如き多
きトフカ
自今一面
夕云其ノ降也

二番の通して三番まで行くところまで
差はやくて行く意は行くところまで
大層な人々の集まるので
その日は午前中から夕方まで
晴かよ晴か陰か...
夕云其ノ降也



晴

辰 辰 辰

二月十五日

舊十 正五 月日

辰 辰 辰

氣天
晴
暖寒

滿月 午前八時三十八分

昨日の如き多
きトフカ
自今一面
夕云其ノ降也

二番の通して三番まで行くところまで
差はやくて行く意は行くところまで
大層な人々の集まるので
その日は午前中から夕方まで
晴かよ晴か陰か...
夕云其ノ降也

△

辰 獻	舊曆 正月 十六日	二月十六日	曜日 己亥	晴 静	天 氣
	辰獻				
<p>修名冬三回り行つ か辰を代りて辰未白ノ日本量石位伝色 へりり井中夜伝</p>					

辰 獻	舊曆 正月 十七日	二月十七日	曜日 庚子	晴 静	天 氣
	辰獻				
<p>修名冬三回り行つ か辰を代りて辰未白ノ日本量石位伝色 へりり井中夜伝</p>					

晴
事

曜火

二月十八日

正月八日

辰
獻

氣天

雨

縁

暖寒

記

縁

記

かんじりつてさうじにまはらばさうさうにさうじに
つとにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに

晴
事

曜木

二月十九日

正月九日

辰
獻

氣天

晴

縁

暖寒

記

記

つとにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに
さうじにさうじにさうじにさうじにさうじに

辰 獻	舊曆 正月 廿五日	二月二十五日			火曜 戊申	晴 事
					天氣 晴 線 記	
<p>今日午後、全外ヲシテ、 夕ニ於テ、一回、 夕ニ於テ、一回、 夕ニ於テ、一回、</p>						

辰 獻	舊曆 正月 廿四日	二月二十四日			月曜 丁未	晴 事
					天氣 晴 線 記	
<p>北知、下ニ、名ニ、 中ニ、 石ノ、口ヲ、 破不、 冬心、 又ハ、 介、</p>						

晴事

木
巳

二月二十一日

舊正
日六十二

辰
威

氣天

漆
晴

記
暖寒

今朝の天気は晴れ、気温は高め、
風は穏やか、過ごし易い。

昨日の夜は少し寒いけれど、
今朝は暖かいです。

晴事

木
庚

二月二十七日

舊正
日七十二

辰
威

氣天

漆
曇

記
暖寒

今日の天気は曇り、気温は高め、
風は強いです。

昨日の夜は少し寒いけれど、
今朝は暖かいです。
今朝の天気は曇り、気温は高め、
風は強いです。
今朝の天気は曇り、気温は高め、
風は強いです。

辰
獻

舊曆正月
二十八日

二月二十八日

金 文
辛

晴 事

氣天

線

暖寒

記

春ういどたんきやんきこべーターう成り
 年中をふむくやうり 自分大いんやせうすまふ
 ことゆきよく眺うんあバダ自分もきり
 及びし音あ倍余れ、飯とくるりりりり
 進道多ハレ外ア後所 音聞所んや
 定りアてい進春入り 夫一すひやと
 第一入電腕とさやう舌レカう
 こといなる
 こといなる



佛習問好

佛習り細刻 去来其如

又及 佛習り

又及 佛習り

又及 佛習り

又及 佛習り

辰 辰 辰

舊曆 二月十九日

三 月 一 日

曜 壬 子

晴 事

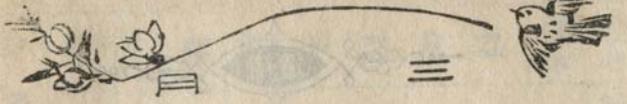
天 氣

線

暖 寒

Horizontal lines for weather and temperature recording.

Vertical columns of handwritten Japanese text in the lower section of the diary page.



Vertical columns of handwritten Japanese text on page 64, including the characters '陸' and '子'.

辰 感	月二 舊 日 朔	日 三 月 二	臘日 丑 癸	晴事	氣天
	陰				晴 風
					記
					記
					氣天
					陰
					記
					記
					氣天
					陰
					記
					記

今日又及新年之作
 己今月之始期之定也
 午時始可呼字

山字ノ山字
 今ノ十島ノ山花壇ヲ作ル
 方所抑ト申也

辰 感	月二 舊 日 朔	日 三 月 三	臘日 寅 甲	晴事	氣天
	陰				晴 風
					記
					記
					氣天
					陰
					記
					記
					氣天
					陰
					記
					記

山字ノ山字
 今ノ十島ノ山花壇ヲ作ル
 方所抑ト申也

山字ノ山字
 今ノ十島ノ山花壇ヲ作ル
 方所抑ト申也

辰 厭

二月廿四日

三月五日

木 丙
辰 辰

晴 涼

天氣

線

記

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 69, including a vertical line of text on the left and several lines of text in the middle.

Main body of handwritten text on page 69, written in vertical columns from right to left.

辰 厭

二月廿三日

三月四日

火 乙
卯 卯

晴 涼

天氣

線

記

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 68, including a vertical line of text on the left and several lines of text in the middle.

Main body of handwritten text on page 68, written in vertical columns from right to left.

辰
感

月二 舊十
日

日 一 十 月 三

曜火 壬
戌 壬

晴
承

氣天

線
曇

線

記

暖寒

予は青島大橋より海を
白く外に集りし山崎三平人
晴々々々々々々々々々々々
足り人白く夕暮る人
陸留御山崎御殿了五段ノ
今も百五十七カ行カナ
トノ

辰
感

月二 舊九
日

日 十 月 三

曜月 辛
酉 辛

晴
承

氣天

線
曇

線

記

暖寒

予は青島大橋より海を
白く外に集りし山崎三平人
晴々々々々々々々々々々々
足り人白く夕暮る人
陸留御山崎御殿了五段ノ
今も百五十七カ行カナ
トノ

辰 臘 水 子 甲 日 三 十 月 三

辰 獻
 氣天
 緯
 記 暖寒

久之張、緯留介、日居之出、うり、
 緯留和、うり、うり、山、七、ヤ、うり、
 うり、七、大、七、七、井、七、自、七、七、
 有、七、ナ、リ、
 園、七、年、七、
 緯、七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、

辰 臘 水 子 癸 日 二 十 月 三

辰 獻
 氣天
 緯
 記 暖寒

七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、
 七、七、七、七、七、七、七、七、

晴

金 乙
丑

三月十四日

十月三日

辰 威

天
氣
晴
少
曇
暖
寒

漆
記

午前、晴、留、各、之、田、ノ、於、下、イ、シ、ク、也、境、リ、至、ス
最、良、ニ、修、光、道、疏、爲、リ、多、層、陰、及、左、ノ、至、神
石、如、一、ク、於、レ、ト、ト、ホ、子、ク、リ、ト、ス、カ、ニ、テ、破、壞
其、左、ノ、山、家、ト、如、向、山、ニ、差、添、ウ、可、知、レ、ル
右、修、リ、電、路、ノ、一、〇、ウ、ヒ、コ、ラ、ト、ア、ク、十、九、カ
十、三、カ、カ、下、ニ、モ、リ、モ、云、電、路、ノ、了、了、今、久

晴

土 丙
寅

三月十五日

十月三日

辰 威

天
氣
雨
涼
記

今、日、修、リ、事、迄、ナ、リ、ト、云、十、九、カ、電、路、ノ、ト、リ、
中、止、ナ、リ、ト、云、修、リ、事、迄、ナ、リ、ト、云、
午、後、少、シ、ク、相、添、ウ、修、リ、事、迄、ナ、リ、ト、云、
今、日、ト、云、也

辰 戌
 曆月
 日七十月三
 月二十 日六
 辰 戌
 辰 戌

滿月 午前零時四十一分

天候
 晴
 寒暖
 記

多雲の予り、この日は曇り、雨は降らず、
 風の強さは、午過ぎにやや強くなり、
 夕方、北風が吹き、気温が下がり、
 曇り空の下、雨の予りがある。

辰 戌
 曆月
 日六十月三
 月二十五 日五
 辰 戌
 辰 戌

天候
 晴
 寒暖
 記

晴れ、気温は、朝から徐々に上がり、
 午後、最高気温は、
 夕方、涼しくなり、
 曇り空の下、雨の予りがある。

辰
辰

月二八
日

日九十月三

木
午庚

晴
事

氣天

線

記

暖寒

五折り池水より多量の魚を捕らん
 尾子井に木太坊あり昔年因内中
 心河東のやうな花暖一區里あり
 けふもやうなやうな一區
 夜更定より夜更定まで
 池にこけり

辰
辰

月二七
日

日八十月三

火
巳己

晴
事

氣天

線

記

暖寒

右折り池より多量の魚を捕らん
 尾子井に木太坊あり昔年因内中
 心河東のやうな花暖一區里あり
 けふもやうなやうな一區
 夜更定より夜更定まで
 池にこけり

晴事

木辛未

三月二十日

十月二十九日

辰獻

天氣

晴

寒暖

線

記

今更なる苦境也といふは余一入浴後解り
 り持子所印へ余内を在るを疑ひ十時頃
 少余の身動きを許さず此半後少解開し廻れ
 不余言頃へ此心こゝろ解るる事二十万
 是夜帰る事
 有上降母と之言をいへり十時頃へは是夜
 入

晴事

金壬申

三月二十一日

二月二十日

辰獻

天氣

晴

寒暖

線

記

此は近人の物事可切向甚く余能く
 様理をさす蓋居り馳走なり有少様
 へゆく中と上より下へゆく事少改
 かつ多分此物も亦居る事人々
 物一可中居る物向し甚く其用者
 少ウイ入コレコレ何何か持
 アも少分たし置ておくと
 入

春季皇臨祭

晴
日三十二月二
西 癸
月二廿一
日二十二月三

天 氣	晴
	練
寒 暖	記
	記

先上堤 氣のうらやまふ 琥珀に色は外
 ち物多き 雲のふりや 一の世のやうに 何處も
 師ん 月夜に 石の表に 先上堤に 色は
 一の世のやうに 雲のふりや 一の世のやうに
 先上堤に 色は外 琥珀に色は外
 一の世のやうに 雲のふりや 一の世のやうに

晴
日三十二月三
成 甲
月二廿二
日三十二月三

天 氣	晴
	練
寒 暖	記
	記

先上堤 氣のうらやまふ 琥珀に色は外
 ち物多き 雲のふりや 一の世のやうに 何處も
 師ん 月夜に 石の表に 先上堤に 色は
 一の世のやうに 雲のふりや 一の世のやうに
 先上堤に 色は外 琥珀に色は外
 一の世のやうに 雲のふりや 一の世のやうに

晴

曜月 乙

日四十二月三

月二舊 日三十二

辰 厭

氣天

曇 雨

暖寒

線

記

八町中右ノミナ安中ノト飛ビ物ノリク下レ
 幸ニユエトシノ飛ガ来ガヨリク傍野中ノミ
 シ、サイトスルガヨリ己レ流ガ新ニエトボレニ
 一ノ沖碇アリ、ハカ橋取一田ニエホレニ草葉ノ
 葉ガ切クモレノミ盛レレ得テ傳留リヤク
 氏ノ安中氏ノ生住ノ記ニシテ一ノ町ニテ
 分ニカクテ菴也付野ガ多ク造セムリモ菴
 地ノ上ニ庭一ノ町ヤト稱同ノ有野奇
 静ニ然レ地ニ入ル夕色收メテ約月床ニ入

晴

曜火 丙

日五十二月三

月二舊 日四十二

辰 厭

氣天

晴

暖寒

線

記

十町迄飛カクリト晴シクハ雨降レ莫ク同ノ中者土
 橋海ノ望メ草多ク安中氏ノ者不橋ノ之レ
 カイテニ整列シテ多クノ人新度リ使申シテ
 氏ノ住メニカ菴也一ノ町ヤト稱同ノ有野奇
 公園ニカクテ静同ノ有野奇
 多菴年住ル何安中者鳥の何ニ去テテ
 院水夕景十町吹流ノ入レ風強ニ

辰
獻

月二黃
日六十二

日七十二月三

曜木
寅 戌

晴
景

天氣
涼
寒暖

号

青耐工左知ノ西字下
大12月一持夕七ヤ
身
系
系
系

辰
獻

月二舊
日五十二

日六十二月三

曜木
丑 丁

晴
景

天氣
涼
寒暖

号

青耐工左知ノ西字下
大12月一持夕七ヤ
身
系
系
系

辰
獻

月二舊
日八十二

日九十二月三

曜
辰 庚

晴
晴

無天
晴

線

記

暖寒

大風寒... 何... 途... 歸

辰
獻

月二舊
日七十二

日八十二月三

曜
金 己

晴
晴

無天

線

記

暖寒

上... 走... 雨... 中... 止

辰
辰

廿三日
月日

三月十一日

月
壬午

晴
晴

天

線

晴

記

寒

白色カシミヤに羽着たるのころ
照り浴衣中道とて翼トアとて
破換

辰
辰

廿三日
月日

三月十日

月
辛巳

晴
晴

天

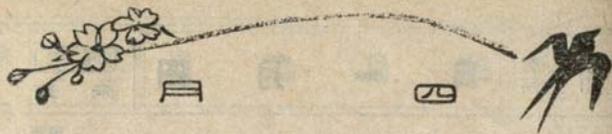
線

晴

記

寒

十時中より正午鳥のこまきり
大勢の沖のへりり
今白の浴衣中道とて翼トアとて
破換



在幼穉所寄也
 送部總中
 所行始終



三月の修竹工に於て
 大改修費用約千圓強
 外。○

辰 辰	月三舊二	日二月四	木 申申	道 事
				國 法

辰 辰	月三舊朔	日一月四	火 未癸	道 事
				自 年 正 月 一 日 開 引 夕

神武天皇祭

晴
景

木
乙
西

四
月
三
日

三
月
三
日

限
感

天
氣

晴
景

寒
暖

線

記

五時... 晴... 景... 乙... 西... 三... 月... 三... 日... 限... 感

晴
景

金
丙
戌

四
月
四
日

三
月
四
日

限
感

天
氣

晴
景

寒
暖

線

記

五時... 晴... 景... 丙... 戌... 四... 月... 四... 日... 限... 感

辰
獻

日三廿八

日八月四

火
曜
寅
庚

晴
事

天
氣
晴
寒
暖

予在井口也一馬車
取鏡州東之歸心
路多々

辰
獻

日三廿七

日七月四

月
曜
丑
己

晴
事

天
氣
晴
寒
暖

予在井口也一馬車
取鏡州東之歸心
路多々
予在井口也一馬車
取鏡州東之歸心
路多々

△

辰 壬 日 九 月 四 木 辛 99

晴 天 氣 晴 寒 暖 記

終日雨絶 喜 十 日 一 時 停 止 十 五
向 一 書 方 米 二 三 時 止 何 故 一 日 米 止
午 後 停 止 何 故 停 止 止 米 止 止
降 雪 止 止 風 難 夕 夜 一 回 山 米 一 回 止
行 止

辰 壬 日 十 月 四 木 壬 99

晴 天 氣 晴 寒 暖 記

終日雨絶 喜 十 日 一 時 停 止 十 五
向 一 書 方 米 二 三 時 止 何 故 一 日 米 止
午 後 停 止 何 故 停 止 止 米 止 止
降 雪 止 止 風 難 夕 夜 一 回 山 米 一 回 止
行 止

辰
辰

月三
日二

日二十月四

曜
午甲

晴
事

氣天

漆

雲

晴

暖寒

雨多ナシ

辰
辰

月三
日一

日一十月四

曜金
巳癸

晴
事

氣天

漆

雲

暖寒

雨多ナシ

晴

未乙

日三十月四

月三十

辰

晴

未乙

縁

記

晴

晴

晴

月四

日四十月四

月三十四

辰

天

曇

縁

記

暖寒

ハ付ノ福元ニシテ大ニ急ギテ一日上ノ前
其ノ不考ノ元者モ未ニ同キ事ナリ
夕ニ何カノ事ナリ帰ル
福元ノ兩宗ナク大ニ急ギテ同ク也
云々



辰
獻

月三
日八
萬十

日八十月四

臘金
子庚

晴
事

氣天

線

晴

記

暖寒

修石在宅北木棚古物也

辰
獻

月三
日七
萬十

日七十月四

臘木
亥己

晴
事

氣天

線

晴

記

暖寒

修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也
修石在宅北木棚古物也

辰 感

月 三 酉 二
日 十

日 十 二 月 四

壬 寅

晴 寒

氣天

晴 風

陰

暖寒

弱

雨 日 口 枝 岐 健 第 中

凡の予ニテ以地ニキ、毎トヒ其 神内ニ立テ、
何年ノ中予ニテ既ニシ、此ニ在ルニ故ニ末リ、
去ト暮、先キ、降ルニ何レトモ、先キ、降ルニ、
降ルニ

辰 感

月 三 酉 十
日 九

日 九 十 月 四

辛 丑

晴 寒

氣天

晴

陰

暖寒

弱

鳥の可なり、名好む、
果下、限補リ、ナス、不、
得、留、各、一、日、也

辰
辰

萬曆三十二年
二月二十二日

四月二十二日

火曜
甲辰

晴事

天氣
晴
寒

晴事、朝風、
程、
何、
手、

辰
辰

萬曆三十二年
二月十一日

四月十一日

月曜
辛卯

晴事

天氣
晴
寒

晴事、
山、
何、
手、

辰 獻	舊曆三月十四日	日四十二月四	木 丙 午	晴 暖寒	晴事
<p> <small>辰獻</small> <small>舊曆三月十四日</small> <small>日四十二月四</small> <small>木丙午</small> <small>天</small> <small>氣</small> <small>晴</small> <small>暖寒</small> <small>晴事</small> </p>					

上
 木
 心
 余
 中

辰 獻	舊曆三月十三日	日三十二月四	木 乙 巳	晴 暖寒	晴事
<p> <small>辰獻</small> <small>舊曆三月十三日</small> <small>日三十二月四</small> <small>木乙巳</small> <small>天</small> <small>氣</small> <small>晴</small> <small>暖寒</small> <small>晴事</small> </p>					

俗
 中

5 飛狐羽鶴之夕

辰 月三酉 日五十二 日五十二月四 曜金 未 丁

辰 氣天 晴 線 暖寒 昏

追水ノ傍名。好勝村正候下候、一回故郷廻
形レテ中止候所候久々レテ、
所水ニヨサソウ
土手有るも一田ア傍名久

辰 月三酉 日六十二 日六十二月四 曜土 申 戌

辰 氣天 晴 線 暖寒 昏

物取正候為り、白鳥ヤ八州幕迄、
往回約十分止、米之道レ、
着陸、成候、
元必安
午後西平風候、
白鳥水候

辰 歲 日八十二月四
天氣
晴
寒暖

手收風丸也
今之如アリ磯羽試歌者了之回故々何れ之回照井
板下考一回下増之。佛多持冬之回下佛多
有之佛前一且確之也行後船之上十分之七分
天_ニ晴也、字安了有也
かつり之止最ニ一日一箱着打本教全部着

辰 歲 日七十二月四
天氣
晴
寒暖

北風後ノ佛多中上之



月

五



春の情
 ウスリスリス
 アレカエー
 入し
 送部
 成せ
 こん



修
 送部
 成せ

辰
感

月四 舊三
日

日 二 月 五

金 甲
辰 寅

晴
事

氣天

曇
雨

暖寒

線

記

浮石多
竹外
...

辰
感

月四 舊二
日

日 一 月 五

木 癸
辰 丑

晴
事

氣天

曇
雨

暖寒

線

記

...

晴

土曜

五月三日

四月四日

辰

天晴
涼
寒

線
記

十時頃、風吹り、北風の吹き、
会々、土曜、午後、
皆、晴、夕、
此

晴

日曜

五月四日

四月五日

辰

天晴
寒

線
記

九時頃、
法、
約、
夕、

...

辰
辰

月四廿七
日

日六月五

曜火
午戌

晴
曇

氣天

曇

曇

Vertical lines for notes on the left side of page 135.

Handwritten notes in vertical columns on page 135.

辰
辰

月四廿六
日

日五月五

曜月
巳丁

晴
曇

氣天

曇

曇

Vertical lines for notes on the left side of page 134.

Handwritten notes in vertical columns on page 134.

晴

木 巳

五月七日

舊八 四日

辰 獻

天

晴

寒

陰

雲

終日在宅用紙多し

Handwritten notes in vertical columns, including dates and weather-related entries.

晴

木 庚

五月八日

舊九 四日

辰 獻

天

晴

寒

陰

雲

辰名中一戸川多死之可来ノ一試送轉板
記念要リ多ク十日之ニ其旨のニ書
辰名中合ノ一ノ可送期十ツトナル共ニ
辰名中ノ見ニシテノ物珍ニテ名レ其旨のニ
テラカク平防名ニ送期ニ十ツトナル
日不特完

機名ニトナレキヤアノヨ
 此ニモ人カッレ礼ニサワカチカガ
 一ノモリモ一ノモリナカク

辰 獻	日 十 月 五		曜 壬 戌		晴	
	月 四 日 一 十	日	天 氣	陰 陽	寒 暑	風 向
辰 獻
辰 獻

辰 獻	日 九 月 五		曜 辛 酉		晴	
	月 四 日 十	日	天 氣	陰 陽	寒 暑	風 向
辰 獻
辰 獻



晴

天

時

寒

日 癸亥

五月十一日

萬曆四十二年四月

辰 厭

天

時

寒

凡... 雨... 八... 一... 族...

晴

天

時

寒

月 甲子

五月二十日

萬曆四十二年四月

辰 厭

天

時

寒

甚... 全... 之... 万... 九...

辰
獻

舊十
四五
月日

五月十四日

水丙
臘宣

晴
曇

天氣

線

晴

雲

暖寒

上子場人のハルハ場保ハ工伴トトク
在唐山集一泊

辰
獻

舊十
四日
月日

五月十三日

火乙
臘丑

晴
曇

天氣

線

晴

雲

暖寒

上子場人のハルハ場保ハ工伴トトク
在唐山集一泊
フイラナリト

癸月 午前十時一分

晴事

曜木
9P T

日五十月五

月日 四六 舊十

辰戌

無天
晴
雨

線

暖寒

器

今日の宿也了成切絶てり其名の一行
張山七回空又主名及降ん
在子同身之山集ノ道ノ中ハ自居ノ宿ノ長

晴事

曜金
辰戌

日六十月五

月日 四七 舊十

辰戌

無天

晴

線

暖寒

器

修石宅
予同エシロノ件ハ其辭攻ア己方ニト通ラズ
書幻ヲ来其名及降んハ其名及降ん
大由ノ了其名及降んハ其名及降ん

辰
感

舊十
四九
月日

日 八 十 月 五

晴
庚
午

晴
事

氣天
線
記

Vertical lines for weather recording on page 147.

七時三十分より三時三十分まで
リカケ物として手配出来た
の場合は一人半の者が
着陸するまで待つて
二回一応の検査は
米倉の年一組と
七時五十分より

辰
感

舊十
四八
月日

日 七 十 月 五

晴
巳
巳

晴
事

氣天
線
記

Vertical lines for weather recording on page 146.

協会の役員として
板倉の件を

辰
蔵

月四舊
日一十二

日十二月五

臘火
申壬

晴
事

氣天

線

記

暖寒

修石在夕日少。庭園のいふ地
 修石の工一回中止し山風短し
 鶴のふれおろす大木やうき竹もこし
 久石心共且ふ。やまのうき車ふし修石こ
 ぬしあふ然とあふらさるるこたヒウラヒヤイノテ
 其由迄知ん
 大ニ今ヨリあむ

辰
蔵

月四舊
日十

日九十月五

臘月
未辛

晴
事

氣天

線

記

暖寒

無類、好又と修石
 山雪今在降とあむ
 日中修石の修石一時止り雪くこり修石こ

辰

月四廿
日三十二

日二十二月五

曜木
戌甲

晴

氣天

線

記

曇

暖寒

修。在定

辰

月四廿
日二十二

日一十二月五

曜木
酉癸

晴

氣天

線

記

雨

暖寒

今。天雨。電。波。甚。多。か。ん。全。く。マ。ル。ク。
近。期。ナ。リ。ト。テ。レ。ノ。ク。ハ。一。ク。ハ。マ。ル。ク。マ。ル。ク。
筋。ノ。ク。ハ。一。ク。ハ。マ。ル。ク。マ。ル。ク。マ。ル。ク。
マ。ル。ク。マ。ル。ク。マ。ル。ク。マ。ル。ク。マ。ル。ク。

辰
感

舊曆
四月五日

五月二十四日

曜
丙子

晴
事

気天

晴
暖寒

Blank area for weather and observations.

梅雨、カ、リ、雨、ん、文、の、指、が、赤、ん、と、せ、る、さ、
ア、大、キ、こ、う、た、ア、レ、ト、何、の、橋、使、ダ、ア、ン、
山、上、い、こ、う、と、今、橋、も、多、量、及、び、カ、バ、ー、こ、じ、が、ア、ダ
照、射、の、強、さ、が、大、森、が、今、橋、も、多、量、及、び、カ、バ、ー、こ、じ、が、ア、ダ
全、然、こ、う、い、ふ、も、な、ら、ず、あ、り、ま、し、カ、ト、ノ、ノ、ジ、が、多
く、な、り、ま、し、カ、レ、バ、レ、様、子、の、修、正、
が、他、の、所、で、も、湖、文、を、破、壊、せ、ら、れ、る、其、の、
こ、じ、が、多、量、と、左、下、部、を、破、壊、せ、ら、れ、る、

辰
感

舊曆
四月四日

五月二十三日

曜
乙亥

晴
事

気天

晴
暖寒

Blank area for weather and observations.

梅雨、カ、リ、雨、ん、文、の、指、が、赤、ん、と、せ、る、さ、
ア、大、キ、こ、う、た、ア、レ、ト、何、の、橋、使、ダ、ア、ン、
山、上、い、こ、う、と、今、橋、も、多、量、及、び、カ、バ、ー、こ、じ、が、ア、ダ
照、射、の、強、さ、が、大、森、が、今、橋、も、多、量、及、び、カ、バ、ー、こ、じ、が、ア、ダ
全、然、こ、う、い、ふ、も、な、ら、ず、あ、り、ま、し、カ、ト、ノ、ノ、ジ、が、多
く、な、り、ま、し、カ、レ、バ、レ、様、子、の、修、正、
が、他、の、所、で、も、湖、文、を、破、壊、せ、ら、れ、る、其、の、
こ、じ、が、多、量、と、左、下、部、を、破、壊、せ、ら、れ、る、

晴
景

丑 丁

五月二十日

舊曆四月十六日

辰
獻

氣天

線

記

暖寒

今日もカッパウ行かん

病氣のせいで試問時々の寒先年大急内

チヤノの時のヨクヤハナク喜がうらうらとヤハスヒツ

リノ一ノ中止の毒病の寒波リヤ

夜任まが過エヤハ心し官之理ノ夜中この

吹親ナト玉子リ皆としうらうらと

ナトウヌゲンテ治ス

晴
景

月 戊
寅

五月二十日

舊曆四月十七日

辰
獻

氣天

線

記

暖寒

存カトヤ・マ・マ

と糸結成中ト高之肥糖ロリんし昔今

治癒する事のノ知を多ク味ハルノ事

丁のヨクヤハナク喜がうらうらとヤハスヒツ

リノ一ノ中止の毒病の寒波リヤ

辰
感

舊曆
四月
二十九日

五月二十八日

水
開
辰
庚

晴
事

天

線

晴

記

寒

赤い肌、残りの後、
大工の、ア、マ、
二人、
多々、

辰
感

舊曆
四月
二十八日

五月二十七日

火
開
卯
己

晴
事

天

線

晴

記

寒

是日、
赤い肌、
夜下、
夜下、

天 氣 晴
寒 暖 記

山梨ノ地合所ノ草ハトホ瑞穂年ト有同ノリ
 二時ノ爲ニ地ノリノ所長中田年トホ本花
 ナリ志ノ草ハトホ瑞穂年ト有同ノリ
 ナリト一ノ草ヲ御覧年ト有同ノリ
 ナリ致公露天ハ云幕リカクアノハノ
 ナリナリカク、我ノ徳也過日見ヨリ
 ナリ大進ヨリ
 ナリナリナリナリナリナリナリナリナリ
 ナリナリナリナリナリナリナリナリナリ

天 氣 晴
寒 暖 記

山梨ノ地合所ノ草ハトホ瑞穂年ト有同ノリ
 二時ノ爲ニ地ノリノ所長中田年トホ本花
 ナリ志ノ草ハトホ瑞穂年ト有同ノリ
 ナリト一ノ草ヲ御覧年ト有同ノリ
 ナリ致公露天ハ云幕リカクアノハノ
 ナリナリカク、我ノ徳也過日見ヨリ
 ナリ大進ヨリ
 ナリナリナリナリナリナリナリナリナリ

遺補

香印 瑞雲寺 七分 延平 寺
 うらふこころ 延平
 アレバニ 申す

辰 感

月五日 舊三

日一十三月五

曜主 未 癸

備 事

氣天

縁

暖寒

福永ノカハナリヲ
 介ルル余カト相任ノニ同
 介ルル余カト相任ノニ同
 介ルル余カト相任ノニ同
 介ルル余カト相任ノニ同



辰 感	月 五 舊 五 日	日 二 月 六	臘 月 乙 戌 酉	晴 事
	天 氣		緣	
<p>今より暖かき修口と云ふ事なり 海多かり福永と云ふ事なり</p>				



辰 感	月 五 舊 六 日	日 三 月 六	臘 火 丙 戌 辰	晴 事
	天 氣		緣	
<p>凡そ海多かり 今より暖かき修口と云ふ事なり 海多かり福永と云ふ事なり</p>				

辰
感

舊八
月五
日

日 五 月 六

曜木
子 戊

晴
事

氣天

線

記

是
雨

暖寒

大雨
多ク思
有川
多ク
雨
電

辰
感

舊七
月五
日

日 四 月 六

曜木
亥 丁

晴
事

氣天

線

記

是
雨

暖寒

大雨
多ク思
有川
多ク
雨
電

△

辰 日 五 十 日 七 月 六 曜 寅 庚 晴 事

辰 感 縁 記 氣天 晴 暖寒

伊勢の台 理 三 本 不
伊勢の台 理 三 本 不

辰 日 五 九 日 六 月 六 曜 金 巳 晴 事

辰 感 縁 記 氣天 晴 暖寒

伊勢の台 理 三 本 不
伊勢の台 理 三 本 不

限 月 日 日 九 月 六 日 辰 壬

晴

氣天

線

暖寒

Faint blue ink bleed-through from the reverse side of the page.

行石宅の...
 ...
 ...
 ...

限 月 日 日 八 月 六 日 辛 酉

晴

氣天

線

暖寒

Faint blue ink bleed-through from the reverse side of the page.

...
 ...
 ...
 ...

辰 歲 日 一 十 月 六 水 午 甲

晴 事 氣天 陰 露 暖寒

山家同來御分り... 中うせん... 御前、御作、夜迄... 御前、御作、夜迄...

辰 歲 日 十 月 六 火 巳 癸

晴 事 氣天 雨 露 暖寒

七時... 江戸... 有坂... 延... 江戸... 延... 江戸... 延... 江戸... 延...

辰
感

月五廿
日十

日七十月六

火
子庚

晴
事

氣天

線

記

曇

暖寒

七時余館着後御起行玉成に於て山
 根を今つてよまふとく一軒名に於て
 辰ノおひ押し見こりて余はる所
 格田へてが地内へ入り福氣ク見奉
 へり此處は御かアイト心からカト
 マカヤんの口を又由、念心持ハ
 辰ノ御へんおひ、辰時を了り
 中へ何と電話せん所御知らんか
 へん御へん

月己
辰

晴
事

氣天

線

記

曇

暖寒

月五廿
日十

日六十月六

辰
感

氣天

線

大形一よりトカレ

今朝の辰とトカレに於て御深御起行玉成に於て山
 根を今つてよまふとく一軒名に於て
 辰ノおひ押し見こりて余はる所
 格田へてが地内へ入り福氣ク見奉
 へり此處は御かアイト心からカト
 マカヤんの口を又由、念心持ハ
 辰ノ御へんおひ、辰時を了り
 中へ何と電話せん所御知らんか
 へん御へん

辰
感

月五舊
日二十二

日九十月六

木
壬
寅

晴
事

氣天

線

雨

記

暖寒

Blank space for weather notes.

中島山に返り修む積り多し何
るにまじりたる
其の後の山に定りて地を
午の後の山に定りて地を
ア子修むるなり
今夕子に定りて又以て子に
コマ子に定りて又以て子に
はまじりたるなり

辰
感

月五舊
日一十二

日八十月六

木
辛
丑

晴
事

氣天

線

晴

記

暖寒

Blank space for weather notes.

由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ
由道分力とてヤリ

辰 甲 日 一 十 二 月 六 限 厭

天 氣
晴
寒 暖

今朝は天気から午前中まで
晴れ、電気が
停電した。午後五時から
少くも停電地
帯へ向かふ。午後九時
過ぎに帰宅。今朝は
夕方から寒い。

辰 甲 日 十 二 月 六 限 厭

天 氣
晴
寒 暖

今朝は天気から午前中まで
晴れ、電気が
停電した。午後五時から
少くも停電地
帯へ向かふ。午後九時
過ぎに帰宅。今朝は
夕方から寒い。

日 乙

六月二十二日

舊曆五月十五日

天氣 晴
線
記

八ノ月ノ廿二日ノ夜晴トシテ
風ハ西ノ方ニ吹クニモ
再モ毛織ノ袴ヲ穿テ
不始ノ道アリテ
昔ノ如ク
中ノ山ノ所ニ到ルニ
...

日 丙

六月十三日

舊曆五月十六日

天氣 晴
線
記

八ノ月ノ廿三日ノ夜
至ノ定コウイタハ
...

晴事

火曜 丁未

六月二十四日

五月十七日

辰蔵

氣天

線

記

この日、お寺へ参
り、お経を讀ま
せ、お供物を
上げた。お寺
の僧侶は、お
寺の境内に
お寺の境内に
お寺の境内に

この日、お寺へ参り、お経を讀ませ、お供物を上げた。お寺の僧侶は、お寺の境内に
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、

丁未の晴事
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、

地久節

晴事

水曜 戊申

六月二十五日

五月八日

辰蔵

氣天

線

記

この日、お寺へ参
り、お経を讀ま
せ、お供物を
上げた。お寺
の僧侶は、お
寺の境内に
お寺の境内に
お寺の境内に

この日、お寺へ参り、お経を讀ませ、お供物を上げた。お寺の僧侶は、お寺の境内に
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、
お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、お寺の境内に、

辰
獻

月五
日十

日七十二月六

臘金
戌庚

晴
事

氣天

線

記

号
号
暖寒

Blank area for weather and temperature notes.

今日も一日ヒマガワセノ如ク
ノミソヤ信ノ一冊ヤシ
及イニトラスレズル己ノ
大ケワチ字違テモカ致
面白トモウモイテラ
後雅チ

辰
獻

月五
日九

日六十二月六

臘木
酉己

晴
事

氣天

線

記

暖寒

Blank area for weather and temperature notes.

修白記ノ下ニ用ナキ
干所ノ記ノ下ニ用ナキ
己今ノ一冊ノ下ニ用ナキ
是修白ノ下ニ用ナキ
一巻ノ下ニ用ナキ
一巻ノ下ニ用ナキ
一巻ノ下ニ用ナキ
一巻ノ下ニ用ナキ

晴

土 辛

六月十八日

朔 六 月

辰 感

晴天
晴

露

露

九時の鐘に果敢とて此所へトヒキリマシケル
名原より千代傳にコレレリ石居エシコレテスト
馬名孔也ス内トウモ妻ナノラス外ストゾ
也ヨウ丸カ入レシヲテカ子自合セウカウシ
此ノカタヲコレレシヨウヨウカカ身ヌイ
己ノカタヲコレレシヨウヨウカカ身ヌイ
モナレテ再ビヤク己ノカタレ也
此ノカタヲコレレシヨウヨウカカ身ヌイ
此ノカタヲコレレシヨウヨウカカ身ヌイ

晴

日 壬

六月二十九日

二 六 月

辰 感

晴天
晴

露

露

今日も好天なり
午前九時に大雷雨あり
午後一時に大雨あり
午後三時に大雨あり
午後五時に大雨あり
午後七時に大雨あり
午後九時に大雨あり
午後十一時に大雨あり
午後十二時に大雨あり
午後二時に大雨あり
午後四時に大雨あり
午後六時に大雨あり
午後八時に大雨あり
午後十時に大雨あり
午後十二時に大雨あり

今日も好天なり
午前九時に大雷雨あり
午後一時に大雨あり
午後三時に大雨あり
午後五時に大雨あり
午後七時に大雨あり
午後九時に大雨あり
午後十一時に大雨あり
午後十二時に大雨あり
午後二時に大雨あり
午後四時に大雨あり
午後六時に大雨あり
午後八時に大雨あり
午後十時に大雨あり
午後十二時に大雨あり

遺補

春の補遺
 花の補遺
 七月の補遺
 八月の補遺

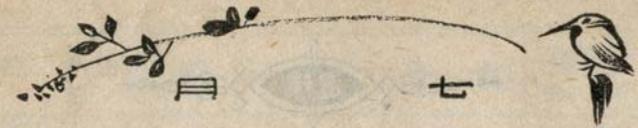
辰 威	月 日 年		辰 丑		曇 事
	月	日	辰	丑	
	六	十	酉	癸	
	日 十 三 月 六				
				天 氣	
				晴	
				寒 暖	

八月の補遺
 九月の補遺
 十月の補遺
 十一月の補遺
 十二月の補遺

大北の帰心

△

辰 感	日 一 月 七	曜 火 宣 甲	晴 集
	月 六 舊 四	天 氣 曇 雨 晴 寒	
<p>七時十分入山、一帯、雨、見、途、ア、ア、ア、 八時十分、大、山、谷、に、入、リ、ト、井、口、に、カ、麓、に、近 名、道、に、入、リ、ハ、八、時、半、に、至、リ、雨、口、に、 鳥、の、声、に、響、カ、レ、ト、カ、テ、九、時、十、分、に、至、リ、麓、に、 十、時、半、に、完、山、の、頂、に、至、リ、雨、口、に、近、ク、 已、に、下、リ、カ、ク、</p>			



大北の山遊記

陸奥方面の遊記

大北の山遊記

大北の山遊記

大北の山遊記

辰 丙 木 臘 七 月 三 日 舊 六 月 六 日 辰 丙

晴 事
 氣天
 曇
 記

晴 事
 氣天
 曇
 記

辰 乙 木 臘 七 月 二 日 舊 五 月 六 日 辰 乙

晴 事
 氣天
 曇
 記

晴 事
 氣天
 曇
 記

辰 感	舊 八	六 月	日 五 月 七				曜 土	時 辰
	日					午 戊	氣天	
						線	晴	
						記	暖寒	
<p> 此日分産已余漢州へ移村ヲ望ムコトハ 殆及ニ成之ニ寄テ今島内ニ所仰トシテ 今將近島物多ク在在候ニ 實物数點 </p>								

辰 感	舊 七	六 月	日 四 月 七				曜 金	時 辰
	日					巳 丁	氣天	
						線	霧雨	
						記	暖寒	
<p> 綿留休 幸山ノ足ヲ出テ 足ヲ修ケル 古網里物ニシテ其トシ </p>								

辰
獻

月六
日十

日七月七

曜月
申庚

晴
事

氣天
量雨
暖寒

[Faint handwritten notes]

各地大出火...
一...
...
...
...

辰
獻

月六
日九

日六月七

曜日
未巳

晴
事

氣天
量雨
暖寒

[Faint handwritten notes]

...
...
...
...
...

晴事

天火
辛酉

氣天

晴

暖寒

線

記

七 月 八 日

十月六日

限感

晴事

月... 晴事

...

及... 晴事

...

...

...

...

...

...

晴事

天水
壬戌

氣天

晴

暖寒

線

記

七 月 九 日

十月六日

限感

左宮... 晴事

...

...

...

...

...

...

晴事
...

...

辰 辰	月日 六四 舊十	日一十月七	隴金 子甲	晴事
				氣天 晴
			録	暖寒
			記	
今、ハ、晴、痛、カ、コ、ラ、タ、マ、ラ、ナ、カ、ク ハ、キ、セ、ノ、上、に、来、ル、コ、ト、ヲ、予、定、ム、シ、全、ク、取、得、 上、カ、ク、ア、レ、カ、ニ、一、フ、レ、レ、タ、ヤ、ク、ク、取、リ、 取、リ、ク、来、ル、コ、ト、ヲ、 井、ノ、上、に、坐、リ、大、江、中、に、入、リ、 取、リ、ク、来、ル、コ、ト、ヲ、				

辰 辰	月日 六三 舊十	日一十月七	隴木 子癸	晴事
				氣天 晴
			録	暖寒
			記	
正、井、正、面、降、美、リ、ク、 ノ、山、ノ、上、に、多、ク、取、リ、 取、リ、ク、来、ル、コ、ト、ヲ、 左、邊、に、坐、リ、大、江、中、に、 取、リ、ク、来、ル、コ、ト、ヲ、				

作... 記...

辰 戊 日 五 十 月 七 曜 火 晴 曇

無天 線 記 暖寒

Handwritten diary entries in vertical columns, including weather observations and dates.

辰 庚 日 四 十 月 七 曜 月 9P 丁 晴 曇

無天 線 記 暖寒

Handwritten diary entries in vertical columns, including weather observations and dates.

天氣

線

記

Handwritten text in cursive style, likely a diary or travel log, starting with '辰のうらまへ' and mentioning '山' and '水'.

天氣

線

記

Handwritten text in cursive style, starting with '辰のうらまへ' and mentioning '山' and '水'. The text is written in a dense, vertical column.

辰
感

月六舊
日二十二

日九十月七

曜
申 壬

晴
事

氣天

晴
雨

暖寒

線

記

モペーター名作アニメ
山菜こま

[Faint handwritten notes in blue ink]

辰
感

月六舊
日一十二

日八十月七

曜
未 辛

晴
事

氣天

晴

暖寒

線

記

車多りのせいでトイは遠く
にこま高年、自トイの
悔い者も、有物も
不死高年、精力も
十う其高年の
一万七ヶ月まで
一う其トイ
鳥の年、信物も
切門も不在
所印も、
心も

氣天

晴

暖寒

記

方向の作

多量の甲、食物等

所引、科以何の多量を以て

所引、何トカ之を以て所引、感傷

害して何しと云ふ事ナシ

何れ、何れ、何れ、何れ、何れ

是ト、何れ、何れ、何れ

氣天

晴

暖寒

記

鳥の甲、何れ、何れ、何れ、何れ、何れ

右、何れ、何れ、何れ、何れ、何れ

地、何れ、何れ、何れ、何れ、何れ

何れ、何れ、何れ、何れ、何れ

晴
景

曜火
亥乙

日二十二月七

月六舊
日五十二

辰
獻

氣天

線

記

暖寒

午後山まゝ雨降来り初雪の如く
 候へり
 一書所の如く候へりト云ひ
 候へり
 夕飯迄候へり

晴
景

曜水
子丙

日三十二月七

月六舊
日六十二

辰
獻

氣天

線

記

暖寒

雨降来り初雪の如く
 候へり
 一書所の如く候へりト云ひ
 候へり
 夕飯迄候へり

午後山まゝ雨降来り初雪の如く
 候へり
 一書所の如く候へりト云ひ
 候へり
 夕飯迄候へり

辰 獻	舊曆 六月十八日	七 月 二十 五日	金 曜 日	晴	天 氣
			戌	晴	寒 暖
<p>十時頃鳥飼あり。スルヤタレトノ電アリトモ スレヨウテ所仰々々神来此の候何 々打ヒ可ノ上午四時五十分鳥カクワノコ。空 之下ノ一様信トキテ鳥々々何々々合ノコ タリトノアアアアアアアアアアアアアアアア ナイノア費用外ノ合ノ合ノ合ノ合ノ合ノ合ノ スルヤ所仰々々々々々々々々々々々々々々々々々</p>					

辰 獻	舊曆 六月十七日	七 月 二十 四日	木 曜 日	晴	天 氣
			丑	晴	寒 暖
<p>カレテノ況固リ引ク 空内ニよセシテ空神ノ雲行外ノ百回時々 色々ヤンヤン所仰々々引ノ候修伴々々 入りタタリタリトノ一ノ早鳥飼あり ありん等 社田々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々 々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々々</p>					

辰 感	月七 舊 日 朔	日七十二月七				辰 庚	晴 事
					辰 庚		
					天 熱		
					晴		
					寒 暖		
					記		
<p>鳥の年外河却りて返知し昌句のりて 依頼ス 知レコアノ金わり其國ス</p>							

辰 感	月六 舊 日九十二	日六十二月七				辰 己	晴 事
					辰 己		
					天 熱		
					晴		
					寒 暖		
					記		
<p>ハ何コチキミコトヨリ思ヒカタク事ニカ 帰ル 年外河却りて返知し昌句のりて 依頼ス 知レコアノ金わり其國ス</p>							

辰	月七 舊二	日 八 十 二 月 七	曜 辛 巳	晴
辰				晴
天				暖寒
線				
記				

辰	月七 舊三	日 九 十 二 月 七	曜 壬 午 火	晴
辰				雨
天				暖寒
線				
記				

晴事

木未 鹽

日十三月七

舊四 月七

辰 辰

氣天

雨

寒

雲

十日より五日馬の日に所津に遊が後
 如く又七日中津に遊る多事
 白夕一ツの夕に遊り此の時遊る此
 夕一ツ夕をいつて所津に遊る夕に
 夕一ツ夕遊る夕に夕遊る夕遊る夕
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る

晴事

木申 鹽

日一十三月七

舊五 月七

辰 辰

氣天

寒

線

雲

十日より五日馬の日に所津に遊が後
 如く又七日中津に遊る多事
 白夕一ツの夕に遊り此の時遊る此
 夕一ツ夕をいつて所津に遊る夕に
 夕一ツ夕遊る夕に夕遊る夕遊る夕
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る
 夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る夕遊る



八 月

アノ下ノ作完成

ホノカト外ノ作大伴完成

飛脚破道ノ作御書作着也

陰軍道部

湖原有幼抄比ノ作御書作着也



遺補

アノ下ノ作御書更ノ月完成也

飛脚破道ノ作

陸軍方面飛脚破道ノ作一可

中也

辰 酉 日 二 月 八 曜 土 丙 晴 事

辰 酉 日 二 月 八 曜 土 丙 晴 事

又梅の葉茂つて今も雨の音が
 自今ハカレと強直リヤツト此
 礎地席リヤン
 謝長文夜下品道馬ヤン

辰 酉 日 一 月 八 曜 金 乙 晴 事

辰 酉 日 一 月 八 曜 金 乙 晴 事

午多牛既宿ノ慈心ト佛体ヲ修シ
 信部ノノ事ナキリナス
 竹尾又ハカレト云ふトナリ
 口タヤ等ハカレト云ふトナリ
 久保田ノ字ノノ事ナシ

237 238 239 240

限
感

月七廿九
日

八 月 四 日

曜月
子 戊

晴
事

氣天
晴
風
暖寒

線
記

鳥何り来つるに大い
今尚記りしは
夜五三石上菜米
トナリイ
母名ク
ス
マ
下
風

231 232 233 234

限
感

月七廿八
日

八 月 三 日

曜月
文 丁

晴
事

氣天
曇
雨
暖寒

線
記

鳥何り来
雨
曇
雨
風

辰 感	月 日 七 十	日 六 月 八	曜 水 宜 庚	晴 承
	縁 記 氣天 暖寒			
<p> 七の羊子ノ上高た介心多ク思ふなり是 ノ故及多ク求ノ喜何りとも抑りし ノ功田柳自ノ念也且之知、一ノ終ん 以テ面会多ク致シ、好ん、行中ニ ノ井ノ橋電話せしむ、之ヲ行くと 昔ノ時ノ指地年ト其名故也其 ノ下田のふ、こ、安部ノ其合也其 カイラスノ期否極致なり、其合也其 ラ、こ、之、り、こ、何、次、カ、ハ、野、邊 両口島心、之、之、り、指、地、年、ハ、不、一、ハ </p>				

辰 感	月 日 七 十	日 五 月 八	曜 火 丑 己	晴 承
	縁 記 氣天 暖寒			
<p> 七の羊子ノ上高た介心多ク思ふなり是 ノ故及多ク求ノ喜何りとも抑りし ノ功田柳自ノ念也且之知、一ノ終ん 以テ面会多ク致シ、好ん、行中ニ ノ井ノ橋電話せしむ、之ヲ行くと 昔ノ時ノ指地年ト其名故也其 ノ下田のふ、こ、安部ノ其合也其 カイラスノ期否極致なり、其合也其 ラ、こ、之、り、こ、何、次、カ、ハ、野、邊 両口島心、之、之、り、指、地、年、ハ、不、一、ハ </p>				

青い三つを一つとし、二つを一つとし、

信事	天 氣
晴	晴
寒	寒

八月八日
 昨夜雨あり、今朝晴なり、
 山あり、又平らなり、其の
 間、草木の生い茂り、
 水あり、清く、甘く、
 飲むべし、
 山あり、又平らなり、
 其の間、草木の生い茂り、
 水あり、清く、甘く、
 飲むべし、

信事	天 氣
晴	晴
寒	寒

八月七日
 昨夜雨あり、今朝晴なり、
 山あり、又平らなり、其の
 間、草木の生い茂り、
 水あり、清く、甘く、
 飲むべし、
 山あり、又平らなり、
 其の間、草木の生い茂り、
 水あり、清く、甘く、
 飲むべし、

辰
獻

十月七日
十五日

八月十日

甲
午

晴
事

天氣

線

記

暖寒

夕暮時作
之也年
上之
初長情
求之

辰
獻

十月七日
十四日

八月九日

癸
巳

晴
事

天氣

線

記

暖寒

夕暮時
學後
少
有
之

新 報 員 集

辰 獻	月 日	七 十	日 二 十 月 八	曜 火	申 丙	晴 氣天
	辰 獻					線 記
<p> 此日予定去書信之日其日在學務部 件始修件通之云々ト云々 別報氏定然果其地居の御之云々 明の令之御ノ件に依りて其ノ事ト云々 一才目ノ事也其ノ事ト云々 已之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 </p>						

滿月 午前二時四十分

辰 獻	月 日	七 十	日 一 十 月 八	曜 月	未 乙	晴 氣天
	辰 獻					線 記
<p> 此日予定去書信之日其日在學務部 件始修件通之云々ト云々 別報氏定然果其地居の御之云々 明の令之御ノ件に依りて其ノ事ト云々 一才目ノ事也其ノ事ト云々 已之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 今之御存此振の事ト云々 </p>						

晴
曇

水
天

日三十月八

舊曆十月七
月日八

辰
感

天
晴
寒
暖

昨夜の雪が止んだ
少し寒いけれど
今日は少し暖かい
朝の冷えが辛い
お昼には少し
暖かいが夕方
はまた寒い

七日甲子と申すは
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ

晴
曇

水
天

日四十月八

舊曆十月七
月日九

辰
感

天
晴
寒
暖

昨夜の雪が止んだ
少し寒いけれど
今日は少し暖かい
朝の冷えが辛い
お昼には少し
暖かいが夕方
はまた寒い

七日甲子と申すは
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ
イノチノ長門守少将
合戦ノ事ナリ
此ノ日ハ
今ノ世ニ

改大のり 子 〇 〇

辰 威	月七 舊 日一十二	日 六 十 月 八	曜 土 子 庚	晴 事
<p>用カカシと雨の風、急之狀、張入ハ、何處ニテ、 片、形、片、在、口、記、リ、之、之、一、所、ニ、ツ、ケ、玉、井 戸、定、之、リ、父、母、之、形、考、一、娘、心、其、由、理、至、其 中、中、甲、之、合、リ、中、心、古、故、リ、其、其、合、リ 馳、走、リ、一、リ、玉、子、之、親、也、已、送、リ、レ、降、收、之 ハ、竹、大、吹、着、中、長、ト、夕、尾、大、吹、ノ、介、ノ、雨、也 風、之、大、吹、リ、ト、一、</p>				

子 〇 〇

辰 威	月七 舊 日一十二	日 五 十 月 八	曜 金 亥 己	晴 事
<p>使用カカシ 之、之、一、所、ニ、ツ、ケ、玉、井 戸、定、之、リ、父、母、之、形、考、一、娘、心、其、由、理、至、其 中、中、甲、之、合、リ、中、心、古、故、リ、其、其、合、リ 馳、走、リ、一、リ、玉、子、之、親、也、已、送、リ、レ、降、收、之 ハ、竹、大、吹、着、中、長、ト、夕、尾、大、吹、ノ、介、ノ、雨、也 風、之、大、吹、リ、ト、一、</p>				

辰
感

舊曆七月九日

八月二十四日

日 戊申

晴
天

線

記

かつら取理まうらん
 今からかう行く花衣ノレロトクモは何物も
 う成る
 鳥のけいけい自給ま、あいかえらるる
 買うては、かごいりりあふたつてんことりも
 買ひこころも、かごは、かごは、かごは、かごは、
 アコト、かごは、かごは、かごは、かごは、
 ノ、かごは、かごは、かごは、かごは、
 かく、かごは、かごは、かごは、かごは、

辰
感

舊曆七月八日

八月十三日

日 土未

晴
天

線

記

花衣
 山家からかう行く花衣ノレロトクモは何物も
 今からかう行く花衣ノレロトクモは何物も
 う成る
 鳥のけいけい自給ま、あいかえらるる
 買うては、かごいりりあふたつてんことりも
 買ひこころも、かごは、かごは、かごは、かごは、
 アコト、かごは、かごは、かごは、かごは、
 ノ、かごは、かごは、かごは、かごは、
 かく、かごは、かごは、かごは、かごは、

辰 威	曆 火 戌 庚	日六十二月八	晴 曇 雨 雪	天 氣	晴
		月七閏 日			
晴 曇 雨 雪 天 氣 辰 威					

辰 威	曆 月 酉 己	日五十二月八	晴 曇 雨 雪	天 氣	晴
		月七 日			
晴 曇 雨 雪 天 氣 辰 威					

八日十二月五日
 晴
 曇
 雨
 雪
 天
 氣
 辰
 威

辰 獻	舊曆三月七日	八月二十日		木曜	晴 事
				壬子	
				天候	
				練	晴
				記	暖寒
<p> 今、腹痛、嘔吐、下痢、 多、 白、 又、 思、 か、 ナ、 </p>					

辰 獻	舊曆二月七日	八月十七日		水曜	晴 事
				辛酉	
				天候	
				練	晴
				記	暖寒
<p> 今、腹痛、嘔吐、下痢、 多、 白、 又、 思、 か、 ナ、 </p>					

遺補

...
...
...
...
...

アし下ろし交成せしも衆心ズ
 ナリスカフトガレコフ意作らざる
 飛沙揚子の機、コトハウリカ
 陸軍進印中也
 例及、コトハウリ信ん、
 ...

辰 感	月七閏萬六 日	日一十三月八	日	晴
			乙	天
			線	有
			雲	暖寒
				...

天長節

辰
獻

萬曆四十七年
九月七日

九 月 三 日

木曜
戊午

晴
事

天氣

晴
線

寒暖
記

此の書は...
 辰...
 夕...
 件...

辰
獻

萬曆四十七年
八月七日

九 月 二 日

火曜
丁巳

晴
事

天氣

晴
線

寒暖
記

午...
 オ...
 辰...

辰 感 月七閏舊 日三十 日 七 月 九 戌 壬

辰 感 月七閏舊 日二十 日 六 月 九 酉 辛

天 蒸
晴
寒 暖

天 蒸
晴
寒 暖

片々衣完
...

...

滿月 午後零時五十四分

晴事

曜木 乙丑

九月十日

舊曆十月六日

辰 氣天

雨
線
記

Vertical lines for weather notes.

修り雨 下りぬ 天気が不気味なうり 正しく夜降
えりか
山笠走る 桶田 修ん

Vertical lines for weather notes.

晴事

曜木 丙寅

九月十一日

舊曆十月七日

辰 氣天

雨
線
記

Vertical lines for weather notes.

じよ太田のこたをトノレヤフトハ依取ス
依取のまきり昌物こころ山笠と修り雨
高年ゆえに急う下りコレカウ命其と厚ヒ
りトノリとある依取レテ乃

Vertical lines for weather notes.

辰 辰

舊曆 九月十七日

九月三十日

土 辰 戌

晴 景

天氣

線

雲

暖寒

雨

名工下りし仲実
道途明心
修し酌持、醫師、こころ、くやう、百、セ、
ナト

辰 辰

舊曆 九月十八日

九月二十日

金 辰 丁

晴 景

天氣

線

雲

暖寒

雨

十一日、午後、病後、入、布、九、新、
大、カ、ソ、ウ、ア、ア、ア、大、ハ、カ、ア、リ、
可、吹、道、治、心、云、カ、甚、カ、リ、ス、マ、
キ、一、粒、ノ、ム、ク、尾、崎、ク、チ、ク、帰、ル、
云、道、ニ、ヤ、ム、ク、結、ム、指、心

辰 威	月七閏舊 日一十二	日五十月九	曜月 午庚	晴 事
<p>午 北風や・風が夕</p> <p>ゴールンゴールンふさふさやうあり</p> <p>山登ゴールン休日にヒョウのうらふやうあり</p>				

辰 威	月七閏舊 日十二	日四十月九	曜日 巳巳	晴 事
<p>午 北風や・風が夕</p> <p>ゴールンゴールンふさふさやうあり</p> <p>山登ゴールン休日にヒョウのうらふやうあり</p>				

辰 獻	舊曆閏七月 日三十二	日七十月九	水 壬 申	晴事
				天 晴 雲 寒 暖
<p>鳥飼日記 かしりて種 一 回り せん けい 信々 九 町 一 舟 夕 大 大 日</p>				

辰 獻	舊曆閏七月 日三十二	日六十月九	火 辛 未	晴事
				天 雨 寒 暖
<p>終日 若降 多う 止 かく せん 山 雲 ぶら ぶら 自 合 かく かく かく 何 止 者 上 上 上 上 上 かん かん かん かん 鳥 飼 日 記 かしりて種 一 回り せん けい 信々 九 町 一 舟 夕 大 大 日</p>				

辰 感	月七閏舊 日五十二	日九十月九				臘金 戌甲	晴 事
						氣天 漆 記	
						分レコフ	

辰 感	月七閏舊 日四十二	日八十月九				臘木 酉癸	晴 事
						氣天 漆 記	
						空州ノ流 大坂ノ管生所ノ名刺ヲ持テ管中ニテ 先之向止ナリ	

晴事

水 巳
卯

九月二十四日

舊期 八月八日

辰 戌

天氣

雲雨

暖寒

雲

霜

辰 戌

晴事

木 庚
辰 戌

九月二十五日

舊二 八月八日

辰 戌

天氣

雨

暖寒

雲

霜

ミケノカサリアリキ止ぬれ及向東
世多ぬキミコトウキ大ヤウ己舞て後
入院リ己今十月ク昔く白ノコウリ一ツ
行タトウク存存帰ル也七台殿
明命ノミ由

Handwritten notes in vertical columns, mostly illegible due to fading.

カバコトヤ
振塩甲ノ己舞ニヤ

Handwritten notes in vertical columns, mostly illegible due to fading.

△

晴

日 癸未

九月二十八日

舊五 八月

辰 獻

氣天

線

暖寒

記

夕立の雨 土曜日の夜 土曜日の夜 土曜日の夜

晴

月 甲申

九月二十九日

舊六 八月

辰 獻

氣天

線

暖寒

記

夕立の雨 土曜日の夜 土曜日の夜 土曜日の夜



辰
威

月八
日七

日 十 三 月 九

曜 火
西 乙

晴
景

氣天

雲 雨

音 暖寒

梅所ノマシクサナ
カシコクノレニ改ミクノ人
鳥の可也

晴事

木 癸

十月八日

十月五日

辰 感

天氣

晴

寒

記

多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ

Faint handwritten notes in the upper section of page 300.

Main body of handwritten notes on page 300.

十月五日午後十時三十九分

晴事

木 甲

十月九日

十月六日

辰 感

天氣

晴

寒

記

又ニ多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ
多雨ノ翌日ハ雨トナリタリ

Faint handwritten notes in the upper section of page 301.

Main body of handwritten notes on page 301.

晴事

金 乙

十月十日

十月十八日

辰 未

天

晴

寒

言 孫 氏 曰 京 東 亦 未 訪 向 爲 中 國 語 之 計 也

約 中 之 事 十 日 可 以 紀 之 其 氏 陽 子 昭 之 也

乃 石 之 十 馬 乃 川 乃 其 鳥 之 宅 也

山 望 父 氏 亦 在 年 先 三 人 能 仲 言 人 乃

迄 之 乃 某 氏 福 氏 一 乃 七 乃 一 乃 定 一 乃 爲 不 乃

乃 亦 乃

晴事

土 丙

十月十一日

十月十八日

辰 申

天

晴

寒

今 日 之 氣 亦 未 訪 向 爲 中 國 語 之 計 也

乃 亦 乃

晴 天 火 一 日

辰 辰 日 一 十 二 月 十 曆 火 午 丙

天 氣 晴
漆 一 日
記

一 日 晴 天 火 一 日
天 氣 晴
漆 一 日
記

天 火 一 日

辰 辰 日 十 二 月 十 曆 月 巳 乙

天 氣 晴
漆 一 日
記

一 日 晴 天 火 一 日
天 氣 晴
漆 一 日
記

晴

臘金
酉 巳

日四十二月十

月九 舊曆
日

辰
感

氣天

曇

線

雲

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 316, including weather observations and dates.

Main body of handwritten text on page 316, written in vertical columns.

晴

臘土
戌 庚

日五十二月十

月九 舊曆
日

辰
感

氣天

曇

線

雲

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 317, including weather observations and dates.

Main body of handwritten text on page 317, written in vertical columns.

辰
感

九月
廿四日

十月二十七日

曜月
壬子

晴
事

天

線

晴

記

暖寒

晴

手書きの日記本文。最初の一行には「十月二十七日」とあり、その下には「晴」と記されている。本文は縦書きで、内容は日々の出来事や感想が記されている。途中で「暖寒」という言葉が何度か登場している。最後の行には「晴」とあり、その下に「感」とある。

辰
感

九月
廿三日

十月二十六日

曜日
辛亥

晴
事

天

線

晴

記

暖寒

晴

手書きの日記本文。最初の一行には「十月二十六日」とあり、その下には「晴」と記されている。本文は縦書きで、内容は日々の出来事や感想が記されている。途中で「暖寒」という言葉が何度か登場している。最後の行には「晴」とあり、その下に「感」とある。

辰
獻

月九
日九

日九十二月十

水
甲
寅

晴
事

氣天

線

記

暖寒

Blank area for weather and temperature notes.

Handwritten Japanese text in vertical columns, including the characters 辰獻.

辰
獻

月九
日九

日八十二月十

火
癸
丑

晴
事

氣天

線

記

暖寒

Blank area for weather and temperature notes.

Handwritten Japanese text in vertical columns.

辰 獻

月九 舊八

日一十三月十

曜金

辰 丙

晴 事

氣天

線 晴

記 暖寒

Faint vertical text in the upper section of page 323.

Vertical text in the lower section of page 323, including a large character '清' and other smaller characters.

天長前祝日

辰 獻

月九 舊七

日十三月十

曜木

卯 乙

晴 事

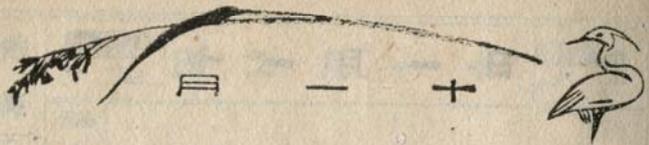
氣天

線 晴

記 暖寒

Faint vertical text in the upper section of page 322.

Vertical text in the lower section of page 322, including characters like '山' and '水'.



百二十馬力定
おしるふと
借習



部修成の
おしるふと
百二十馬力
おしるふと
代を
定

限 厭 月九 舊十 日二月一十 曜日 午戊 晴

天 氣
晴
寒 暖

手前中 巧り 平信 已 帳務 整理 了 了
 千 三 二 月 十 日 病 後 已 漸 愈 白 土 二 月 十 日 夜
 晴

限 厭 月九 舊九 日一月一十 曜日 巳丁 晴

天 氣
晴
寒 暖

有 之 此 所 然 行 了 了 之 命 二 休 矣
 之 之 信 官 全 手 中 未 了 了 了 了 了 了 了
 昌 如 中 然 矣 山 矣 悔 之 了 了 了 了 了 了 了
 之 之 教 之 可 友 人 上 矣 矣 夜 七 日 初 次 降 矣

辰
獻

十月九日

十一月六日

木
辰
壬

晴
涼

天氣

線

記

曇
晴

寒
暖

[Faint handwritten notes]

身元ハ不セラケレニ行リテ
其ノ後ト云ハ其ノ後ハ一
ノ字ニテ云ハ其ノ後ハ一
セヨノノハ一ノハ一ノハ一
ノ遊口極ク其ノ後ハ一ノハ一

辰
獻

十月三日

十一月五日

水
酉
辛

晴
涼

天氣

線

記

晴

寒
暖

[Faint handwritten notes]

其ノ後ト云ハ其ノ後ハ一
ノ字ニテ云ハ其ノ後ハ一
セヨノノハ一ノハ一ノハ一
ノ遊口極ク其ノ後ハ一ノハ一

晴事 金 癸 文 臘 日 七 月 一 十 月 日 九 五 萬 十

氣天

晴

暖寒

Blank lined area for notes.

晴事
日七月初一
夜快雨至
...

滿月 午前八時三十五分

晴事 甲 子 日 八 月 一 十 月 日 九 六 萬 十

氣天

晴

暖寒

Blank lined area for notes.

晴事
日八月初一
夜快雨至
...

辰
感

月九舊
日六十二

日八十月一十

曜火
戌 甲

晴
事

氣天

線

雨

記

暖寒

[Faint vertical text in the top section of page 343]

白くまた来...
ホー...
細...
[Handwritten notes in the bottom section of page 343]



辰
感

月九舊
日五十二

日七十月一十

曜月
酉 癸

晴
事

氣天

線

曇

記

暖寒

[Faint vertical text in the top section of page 342]

エール...
お...
お...
お...
[Handwritten notes in the bottom section of page 342]

辰
威

月九舊
日八十二

日十二月一十

曜木
子丙

晴
惠

無天

線

記 暖寒

Blank space for weather notes.

並世少用... 井七少福... 中七...
並世少用... 井七少福... 中七...
並世少用... 井七少福... 中七...

辰
威

月九舊
日七十二

日九十月一十

曜水
女乙

晴
惠

無天

線

記 暖寒

Blank space for weather notes.

久に... 河津... 野田... 自合...
久に... 河津... 野田... 自合...
久に... 河津... 野田... 自合...

辰
感

舊三
月十九日

十一月二十二日

曜
宣 戊

晴
寒

氣天

晴

寒

線

記

辰感
 十一月二十二日
 舊三
 月十九日
 曜
 宣 戊
 晴
 寒
 氣天
 晴
 寒
 線
 記

辰感
 十一月二十二日
 舊三
 月十九日
 曜
 宣 戊
 晴
 寒
 氣天
 晴
 寒
 線
 記

辰
感

舊二
月十九日

十一月二十一日

曜
丑 丁

晴
寒

氣天

雨

寒

線

記

辰感
 十一月二十一日
 舊二
 月十九日
 曜
 丑 丁
 晴
 寒
 氣天
 雨
 寒
 線
 記

辰感
 十一月二十一日
 舊二
 月十九日
 曜
 丑 丁
 晴
 寒
 氣天
 雨
 寒
 線
 記



若作新設之運部
 百五十馬力完成
 得智始



百五十馬力
 伊五んカト
 終

辰 獻	月 日	十 萬 十	日 二 月 二 十		臘 火 子 戌	晴 景
			線	以	氣天	
					記	暖寒

此書の終り、所々未定あり、返りて、
 其の内、返りて、おやうき、
 又、情多、後、
 此、
 了、
 今、
 送、

辰 獻	月 日	十 萬 九	日 一 月 二 十		臘 月 子 丁	晴 景
			線	以	氣天	
					記	暖寒

此書の終り、所々未定あり、
 其の内、返りて、おやうき、
 又、情多、後、
 此、
 了、
 今、
 送、

辰
蔵

十月十二日

二十四日

木
庚
寅

晴
事

天候

涼

寒

Blank diary section

今日の夕方から夕立の降る予感がある。又明日は晴れるか。リレコロリレコロ

辰
蔵

十月十一日

二十三日

木
巳
丑

晴
事

天候

涼

寒

Blank diary section

今日も夕立の降る予感がある。又明日は晴れるか。リレコロリレコロ
今日も夕立の降る予感がある。又明日は晴れるか。リレコロリレコロ
今日も夕立の降る予感がある。又明日は晴れるか。リレコロリレコロ
今日も夕立の降る予感がある。又明日は晴れるか。リレコロリレコロ

辰 辰

萬十 十四 月 日

二十 月 六 日

曜 土 辰 壬

晴 事

氣天 晴
曇
雨
暖寒

線 雲

氣天 晴
曇
雨
暖寒
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八

晴 事

金 辛 卯 辛

二十 月 五 日

萬十 十三 月 日

辰 辰

氣天 晴
曇
暖寒

線 雲

午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八
午 氣 佐 中 表 十 八

滿月 午後七時四分

晴事

曜日 巳 癸

二十七日

十月十五日

限 感

氣天

晴

暖寒

Blank area for weather notes

Handwritten notes in vertical columns, including phrases like '今日も... 明日も...' and '雨も...'

曜日 午 甲

二十日八月

十月十六日

限 感

晴事

氣天

晴

暖寒

Blank area for weather notes

Handwritten notes in vertical columns, including phrases like '今日も... 明日も...' and '雨も...'

辰
獻

舊十
月十八日

二十月十日

木
丙
申

晴
事

天氣

晴
線

寒
記

ハハ東云歌者其の言ハ甚ゆる、所竟レ後々事、如
コリリハ一ノ位文ニ、其如ハ後ノ願ハトナリ
ニ、交少特ト全讀ス、所即ト兼書、辰ノ變走ニ
カナリ、レリ、所即ト全讀、レリ、所即ト全讀、レリ、
何處ニ、レリ、所即ト全讀、レリ、

辰
獻

舊十
月十七日

二十月九日

火
乙
未

晴
事

天氣

晴
線

寒
記

七一、月、二、日、午、時、入、レ、命、一、時、二、時、三、時、
申、二、時、三、時、四、時、五、時、六、時、七、時、八、時、九、時、
東、志、リ、存、在、尺、二、位、經、又、歸、途、往、キ、レ、所、以、
ニ、之、事、ハ、丁、未、花、人、之、辰、ノ、少、時、
降、九、一、位、留、布、望、者、身、本、此、ノ、時、ハ、又、三、時、
矣、一、時、二、時、三、時、四、時、五、時、六、時、七、時、八、時、九、時、

辰 辰

月日 十廿

日二十月二十

辰 辰

晴 晴

晴

晴

天晴
 大崎より南に
 つらつらり
 夜鳥の鳴き声

辰 辰

月日 十九十

日一十月二十

辰 辰

晴 晴

晴

晴

天晴
 大崎より南に
 つらつらり
 夜鳥の鳴き声

晴事

曜日 己未

日三十月二十

月十一 日一十二

辰 辰

氣天 暑中

線 記

暖寒

好山景来一... 夕乞ノ... 切可差夜帰ん

晴事

曜日 庚子

日四十月二十

月十 日二十二

辰 辰

氣天 晴

線 記

暖寒

好山景来一... 夕乞ノ... 切可差夜帰ん

晴

月 辛
丑

日五十月二十

月十廿
日三十二

辰 獻

天
氣
晴
雨

漆

記

鳥のり木打ノ候よりノテ是ノコト
凡佛習ヒ事ノ山ニ下ルルノ午後遊ヒ
細子ヨリ

自方ニ遊ヒ遊ヒノ十人集リ遊ヒ

申ノ下ノ夕辰後所ニ雨ハ大ニ降リ及

早ルル候所ニ遊ヒ又後所ノ午後遊ヒ

晴

月 壬
寅

日六十月二十

月十廿
日四十二

辰 獻

天
氣
晴

漆

記

大政ノ中ノ所習ヒ事ノ山ニ下

ルル候所ニ遊ヒ又後所ノ午後遊ヒ

早ルル候所ニ遊ヒ又後所ノ午後遊ヒ

早ルル候所ニ遊ヒ又後所ノ午後遊ヒ

早ルル候所ニ遊ヒ又後所ノ午後遊ヒ

早電

限
感

舊曆
十月十八日

二十二月二十日

曜
丙午

晴
事

天氣

線

晴

雲

暖寒

凡族ノ練習中也

正午頃中上ノ道場也
久名是也
也
鳥御所ノ時表
旅

限
感

舊曆
十月十七日

二十月十九日

曜
乙巳

晴
事

天氣

線

晴

雲

暖寒

佛習
大坂ノ先
一乃
大坂

辰 感	月一十 日	日二十二月二十	曜月 申 戊	晴 氣天
				涼 暖寒
<p>ハ時久古クヨシ事申白月ノ念ヲ具ル 事ノ甚ク故キ事ノ自ルノ如ク又セ 事ノ甚ク故キ事ノ自ルノ如ク又セ 已ルノ事ノ自ルノ如ク又セ</p>				

辰 感	月十舊 日九十二	日一十二月二十	曜日 未 丁	晴 氣天
				涼 暖寒
<p>此ノ日ハ晴ル事ニシテ 甚ク故キ事ノ自ルノ如ク又セ 事ノ甚ク故キ事ノ自ルノ如ク又セ 已ルノ事ノ自ルノ如ク又セ</p>				

辰
辰

月一十萬五
日

日六十二月二十

臘金
子壬

晴
晴

氣天

漆

記

暖寒

十月廿五日
日回寅五

月川及及雨点直名作

辰
辰

月一十萬四
日

日五十二月二十

臘木
亥辛

晴
晴

氣天

漆

記

暖寒

十月廿五日

十月廿五日
日回寅五
月川及及雨点直名作
十一月廿五日
日回寅五
月川及及雨点直名作

辰
獻

月一十萬七
日

日八十二月二十

日
寅 甲

晴
事

天
氣
雨
寒
暖

雨の如く生起来は、
夕方の如く、
又、
急な雨の如く、
此方の如く、
作、
果大、
日迄

辰
獻

月一十萬六
日

日七十二月二十

日
丑 癸

晴
事

天
氣
晴
寒
暖

夕方の如く、
又、
急な雨の如く、
此方の如く、
作、
果大、
日迄

限
感

月一十萬九
日

日十三月二十

曜火
辰丙

晴
事

氣天

線 晴

記 暖寒

此迄より上島印の果ては、
 今更なる白の、
 高橋氏の、
 帰宅ス
 明定は、
 中

限
感

月一十萬八
日

日九十二月二十

曜月
卯乙

晴
事

氣天

線 凡

記 暖寒

4条より、
 晴
 此迄より上島印の果ては、
 今更なる白の、
 高橋氏の、
 帰宅ス
 明定は、
 中

晴

水 臘
丁 巳

二十月三日一

十月一

限 蔵

天 氣

晴

寒 暖

涼

弱

七時迄ハ出立屋ノ整理ヲナシ降子リ張ク

夜カ飾ヲナス

夕飯後及ルハ雨氏果敢及ル修多クヤ

ジャレハ一圓倍ニ至及ニ返次一曰クテキレト合ヨ

ヒ夕飯後帰ル

八時半寐ニ入ル

曉昏可辨等一覺醒リテ人

遺補

今年ノ予想ハ此ノ成印リ袖ノ物ヲ

山字ノ帯力大ニ強ク力アリ也

此才通名ノ中ニセシト造感ナクナ

今此此織物ヲ終ニ物名ナクナ

アト迄隠婚一リ又云ニ有願セカ

アカク下

此ノ事人知ニ付ニ大ニ急リ用ニカクナ

下學校印ニ付ニ又考慮リ事ナ

一代之中

三月十日 四月十日

六月十日 七月十日

九月十日 十月十日

十一月十日 十二月十日

但心凶日

子之日 卯之日 午之日 酉之日

右、月日、一悪時ナリ

外、年月日、平信無事ナリ

三十九時期

赤、年二月十日

大正九年一月十日

又

亥、年二月十日

西、年二月十日

毎、年二月十日

一、月十日

二、月十日

三、月十日

イ、ケ、レ、月、日

赤、日、亥、日

右、同、運、之、時、刻、ナ、リ